

## 【浜松市】中心市街地におけるムクドリ被害対策

### 課題の背景

浜松市においては、平成 21 年 7 月頃からムクドリの大群が中心市街地に飛来し、街路樹をねぐらとするようになったことから、騒音及び糞による被害が問題となり始めた。

こうしたことから、本市では、街路樹の強剪定、木への打撃、木酢油の塗布、ディストレスコール、忌避テープの設置、特殊波動防除装置の設置、猛禽類剥製の設置など、様々な対策を実施してきたが、その効果は一時的、部分的なものであった。

現在では、玩具ピストルと木槌による追い払いを基本として対策を行っているが、根本的な課題解決には至っていない。

### 求められる要件(機能要求・関連基準等)

- ・ ムクドリの中心市街地への侵入を阻止できる対策であること。  
(少なくとも、歩行者や店舗への影響の少ない誘導目標エリアに追い込むことができるもの)
- ・ 持続的な効果を有する対策であること。
- ・ 人海戦術を基本とした対策でないこと。(ランニングコストが安価であること。)
- ・ 周辺店舗、歩行者に理解が得られる対策であること。